

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年2月28日
年	平成30年
対象期間	1月1日～1月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	81.27 t /月
	廃油	51.39 t /月
	廃酸	0.00 t /月
	廃アルカリ	0.01 t /月
	廃プラスチック類	168.45 t /月
	紙くず	149.04 t /月
	木くず	56.01 t /月
	繊維くず	117.49 t /月
	動植物性残さ	18.53 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	31.53 t /月
	感染性産業廃棄物	34.47 t /月
	特定有害廃油	0.53 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	6.51 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	915	194	7	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成30年1月18日	平成30年1月18日
測定結果が得られた日		平成30年2月1日	平成30年2月27日
ダイオキシン類			0.071
PCB			0.00000098
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.07
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	19
	窒素酸化物	ppm	100

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年3月29日
年	平成30年
対象期間	2月1日～2月28日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	80.22 t /月
	廃油	57.68 t /月
	廃酸	15.23 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	162.31 t /月
	紙くず	136.19 t /月
	木くず	38.64 t /月
	繊維くず	108.77 t /月
	動植物性残さ	22.14 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	35.55 t /月
	感染性産業廃棄物	34.34 t /月
	特定有害廃油	0.290 t /月
	特定有害汚泥	0.96 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	23.65 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	905	195	6	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年4月25日
年	平成30年
対象期間	3月1日～3月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	77.23 t /月
	廃油	58.08 t /月
	廃酸	4.87 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	186.92 t /月
	紙くず	164.40 t /月
	木くず	57.50 t /月
	繊維くず	123.64 t /月
	動植物性残さ	30.99 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	46.63 t /月
	感染性産業廃棄物	37.78 t /月
	特定有害廃油	5.63 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	65.92 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	912	195	4	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年5月25日
年	平成30年
対象期間	4月1日～4月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	82.98 t /月
	廃油	47.66 t /月
	廃酸	5.82 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	186.26 t /月
	紙くず	169.53 t /月
	木くず	60.05 t /月
	繊維くず	128.10 t /月
	動植物性残さ	34.67 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	34.90 t /月
	感染性産業廃棄物	34.26 t /月
	特定有害廃油	0.80 t /月
	特定有害汚泥	0.03 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	2.01 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	915	194	5	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成30年4月12日	平成30年4月12日
測定結果が得られた日		平成30年4月26日	平成30年5月16日
ダイオキシン類			0.0010
PCB			0.0000020
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	1.46
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	76
	窒素酸化物	ppm	110

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年6月26日
年	平成30年
対象期間	5月1日～5月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	66.76 t /月
	廃油	56.63 t /月
	廃酸	7.75 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	179.04 t /月
	紙くず	159.83 t /月
	木くず	52.95 t /月
	繊維くず	121.09 t /月
	動植物性残さ	21.18 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	23.09 t /月
	感染性産業廃棄物	40.80 t /月
	特定有害廃油	0.17 t /月
	特定有害汚泥	0.57 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	11.38 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	915	195	11	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年7月27日
年	平成30年
対象期間	6月1日～6月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	101.15 t /月
	廃油	54.09 t /月
	廃酸	6.98 t /月
	廃アルカリ	0.01 t /月
	廃プラスチック類	178.45 t /月
	紙くず	154.80 t /月
	木くず	51.65 t /月
	繊維くず	116.60 t /月
	動植物性残さ	29.87 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	45.51 t /月
	感染性産業廃棄物	36.93 t /月
	特定有害廃油	0.41 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	6.02 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	914	195	11	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年8月30日
年	平成30年
対象期間	7月1日～7月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	85.44 t /月
	廃油	60.82 t /月
	廃酸	5.27 t /月
	廃アルカリ	0.09 t /月
	廃プラスチック類	190.01 t /月
	紙くず	142.64 t /月
	木くず	42.28 t /月
	繊維くず	113.97 t /月
	動植物性残さ	27.16 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	38.14 t /月
	感染性産業廃棄物	39.62 t /月
	特定有害廃油	0.00 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	7.10 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	923	194	13	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成30年7月3日	平成30年7月3日
測定結果が得られた日		平成30年8月3日	平成30年8月6日
ダイオキシン類			0.00023
PCB			0.0000017
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.25
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	66
	窒素酸化物	ppm	100
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	1.4

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年9月28日
年	平成30年
対象期間	8月1日～8月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	84.97 t /月
	廃油	56.35 t /月
	廃酸	0.07 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	175.94 t /月
	紙くず	113.95 t /月
	木くず	41.43 t /月
	繊維くず	97.29 t /月
	動植物性残さ	34.29 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	39.33 t /月
	感染性産業廃棄物	41.25 t /月
	特定有害廃油	1.11 t /月
	特定有害汚泥	2.42 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	4.76 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	924	195	10	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	



産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年10月31日
年	平成30年
対象期間	9月1日～9月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	94.66 t /月
	廃油	48.60 t /月
	廃酸	6.00 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	172.26 t /月
	紙くず	119.31 t /月
	木くず	44.71 t /月
	繊維くず	97.15 t /月
	動植物性残さ	26.32 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	31.73 t /月
	感染性産業廃棄物	34.48 t /月
	特定有害廃油	0.13 t /月
	特定有害汚泥	0.07 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	3.86 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	922	195	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年11月30日
年	平成30年
対象期間	10月1日～10月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	99.23 t /月
	廃油	54.37 t /月
	廃酸	4.37 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	191.73 t /月
	紙くず	131.66 t /月
	木くず	43.29 t /月
	繊維くず	106.57 t /月
	動植物性残さ	34.98 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	41.40 t /月
	感染性産業廃棄物	39.21 t /月
	特定有害廃油	0.53 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	22.95 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	914	194	5	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成30年10月19日	平成30年10月19日
測定結果が得られた日		平成30年11月2日	平成30年11月13日
ダイオキシン類			0.0063
PCB			0.0000014
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.04
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	14
	窒素酸化物	ppm	95
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	---

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成30年12月26日
年	平成30年
対象期間	11月1日～11月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	67.02 t /月
	廃油	56.37 t /月
	廃酸	6.04 t /月
	廃アルカリ	0.16 t /月
	廃プラスチック類	199.32 t /月
	紙くず	121.21 t /月
	木くず	44.85 t /月
	繊維くず	102.89 t /月
	動植物性残さ	50.79 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	43.99 t /月
	感染性産業廃棄物	39.60 t /月
	特定有害廃油	0.76 t /月
	特定有害汚泥	0.03 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	26.37 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	922	195	7	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成31年1月31日
年	平成30年
対象期間	12月1日～12月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	69.62 t /月
	廃油	54.48 t /月
	廃酸	8.99 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	191.39 t /月
	紙くず	115.72 t /月
	木くず	38.01 t /月
	繊維くず	99.36 t /月
	動植物性残さ	37.86 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	40.41 t /月
	感染性産業廃棄物	38.32 t /月
	特定有害廃油	0.60 t /月
	特定有害汚泥	0.01 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	34.47 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	921	195	10	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

# フローシート

